



豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第59号 R3. 12. 1

保幼小中合同研修会を開催しました。

11月17日水曜日、東能勢小学校体育館において、保幼小中合同研修会を開催しました。今回の合同研修会では、「保幼小中一貫教育担当者会（けいかく部会）からの報告」と「交流会」を行いました。

保幼小中一貫教育担当者会（けいかく部会）からの報告

東地区…東能勢小中学校の「校時表」と「令和4年度合同運動会（仮称）」（ふたば園園児も一部参加）について

西地区…「とよの未来科」における各学年のテーマ（案）について

交流会 テーマ「各中学校区のめざす子どもの姿とつけたい資質・能力」

保幼小中一貫教育の実現に向け、交流会では中学校区ごとに先生方で5人グループをつくり、こんな子どもに育ててほしいという「めざす子どもの姿」と、その実現のためにはどんな力が必要か、意見を出し合いました。これからの変化の激しい予測困難な社会を生き抜いていかなければならない豊能町の子どもたちの未来を考え、保幼小中の先生方の熱心な意見交流が行われました。今回の交流会で出された先生方のご意見を整理し、東西地区の新しい学校づくりに反映させていきます。



幼稚園の先生による「手遊び歌」の紹介



すべては子どもたちのために

<先生方の感想を一部紹介します>

- ◆学校の先生方がとても生き生きと生きていて、それがとても印象的でした。子どもたちが、小学校・中学校に行くことを“楽しみ”になりました。（就学前教員）
- ◆子どもたちがどんどんすてきな姿になっていきそうと楽しみになりました。（小学校教員）
- ◆東地区・西地区、それぞれでどのように進んでいるのかがわかってよかった。東地区の進め方が西地区にも影響すると思うので注目していきたい。（中学校教員）
- ◆目の前の子どもを思いながら深く考える研修会でした。来てよかったと徐々に本心から思いました。（中学校教員）
- ◆研修会の雰囲気がとてもよかったです。特に、若手の先生方が前向きに積極的に豊能町、豊能町の子どもたちのことを考え、明るく意見を出し合っている姿に希望を感じました。（管理職）

各学校園所の取組みを家庭の教育に ～めざす子ども像の実現に向けて⑧～ 東能勢中学校

家庭学習で自信をつけよう！

本校では、つきたい力を意識した学習指導の改善に取り組んでいます。生徒一人ひとりが「わかった」「できた」を実感できることが「確かな学力」につながります。そのためにも、毎日の学習内容に興味や関心をもつだけでなく、自分なりの学び方を身につけて、確実に学習内容を習得することが大切です。

令和3年度の全国学力・学習状況調査結果では、学校の授業時間以外に勉強をする時間が長い生徒ほど、教科の平均正答率が高い傾向がみられました。勉強時間も気になりますが、家庭学習を上手に取り組むことで学校で学習した内容の定着ができ、「わかった」から「できる」という自信になります。

本校では、学校の授業だけでなく家庭での学習習慣をしっかりと身につけることができるように、「学習の手引き」や「教科だより」等を活用して学習ができるように支援しています。学習の手引きには、生徒向けに「予習 ⇒ 授業 ⇒ 復習」の流れで学習のポイントが書かれています。また、定期的に発行される教科だよりには、各教科で学習する単元や学習内容、心がけることが書かれています。ご家庭で十分活用していただくことを願います。

毎日の積み重ねが取組成果として、定期テストに大きく表れます。そして最終的には、家庭学習は自分の進路選択とも密接な関わりができてきます。毎日コツコツ行う学習の大切さを知り、自ら学習しようとする意欲を高められるよう、各教科の課題設定を工夫し、家庭と協力して取り組みたいと思います。



学校運営協議会設立準備委員会の学校視察

11月5日から29日にかけて、学校運営協議会設立準備委員会の委員による学校視察を行いました。

視察では、子どもたちの授業や、休み時間の様子等を見て回りました。校長先生からは、少人数をいかした指導、学校図書館を活用した取組み、地域人材を活用した取組み等、それぞれの学校の教育活動について説明していただきました。

参加していただいた委員の皆様、ありがとうございました。

<参加された委員の皆様より>

- ・校長先生の思いを聞いてうれしく思う。これからは楽しみです。
- ・地域でも子どもたちの活躍の場を増やしていきたいです。
- ・学校が色々な工夫をされているのがよくわかりました。今後、学校運営協議会でできることを考えていきたいです。

